

ジンリムカ 文化財だより

平取町立二風谷アイヌ文化博物館・沙流川歴史館

2021. 4. 23

No. 10



ドローンを使って空撮した二風谷コタン

文化財課長（平取町立二風谷アイヌ文化博物館長・沙流川歴史館長）就任のごあいさつ

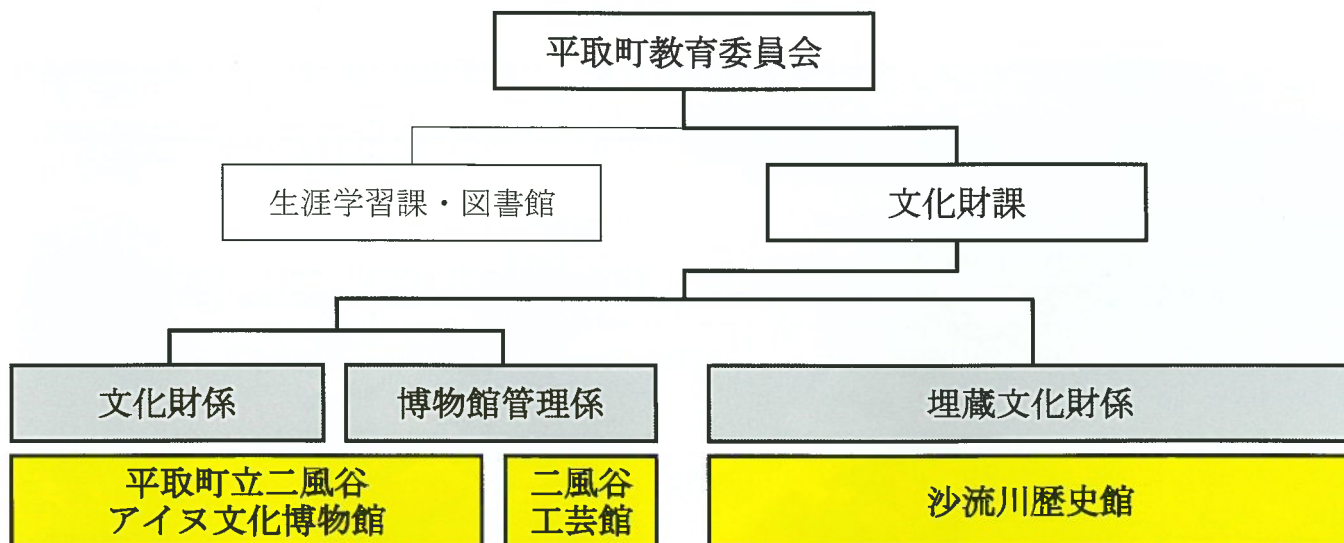
2021（令和3）年4月1日付で文化財課長となった長田佳宏です。1997年度に文化財課が発足してから25年目、9代目の課長としてお世話になることになりました。

平取町の文化財保護は、1972年の北海道ウタリ協会立（当時）二風谷アイヌ文化資料館の開館が大きな契機になったと考えられます（1977年に平取町へ移管）。その後、1983年の平取アイヌ文化保存会及び二風谷アイヌ語塾（後に平取町二風谷アイヌ語教室に改組）の結成や、ユオイチャシ跡、ポロモイチャシ跡、二風谷遺跡の行政発掘調査といった様々な保存活動が行われていきます。平成（1989年以降）になってからは、二風谷アイヌ文化資料館を母体とした平取町立二風谷アイヌ文化博物館（1992年）、沙流川歴史館（1998年）、平取町開拓財産展示施設（2019年：旧荷負小学校）が開館し、町の文化財保護の拠点施設として管理・運営されていくことになりました。さらに2019年5月には、二風谷の景観整備の一環として二風谷コタンがオープンし、地域の文化財を良い雰囲気の中で見ていただく環境が整っていききました。

こうした昭和（しいて言えばもっと前）から連綿と続く文化財保護の諸施策は、文化財の所管課だけで作り上げられるものではありません。様々な場での議論や企画・立案を踏まえて、地域や関係機関と協働していく必要があります。そうした中で本当に価値のある良いものを後世に伝えていけるよう、地道ではあってもしっかりと地に足の着いた活動を行っていきたいと思います。皆さまのご指導・ご鞭撻を何卒よろしくお願い致します。（長田佳宏）

令和3年度文化財課職員体制

今年度の平取町教育委員会・文化財課の職員体制をお知らせします。



館長 長田 佳宏（文化財課長 / 学芸員
兼文化財係長）

主幹 黒川 佳美（博物館管理係長）

事務員

廣岡 絵美（文化財係 / 学芸員）

笠原 早百合（文化財係）

小林 斉子（博物館管理係）

関根 真紀（二風谷工芸館）

新町 征也（文化財係）



館長 長田 佳宏（文化財課長 / 学芸員）
主幹 阿部 孝之（埋蔵文化財係長）

事務員

久米 智江（埋蔵文化財係）

佐々木 知代（埋蔵文化財係）

坂本 エミ（埋蔵文化財係）

【異動のお知らせ】

★お世話になりました★

森岡健治課長（まちづくり課広報聴係長）

杉山邦広主幹（観光商工課長）

本田卓也主事（町民課生活環境係主査）

田中真澄任期付職員（退職）

★よろしくお願いします★

黒川佳美主幹

（文化財課主幹兼博物館管理係長）

阿部孝之主幹

（文化財課主幹兼埋蔵文化財係長）

新町征也（文化財課文化財係）

長い間大変お世話になりました

【前課長】森岡 健治（まちづくり課へ）

1998（平成10）年7月に沙流川歴史館が開館以降学芸員として、また2016（平成28）年からは両館の館長として様々な施策に取り組んできましたが、このたび定年退職を迎えることとなりました。

新年度からは初めて勤務する町役場の再任用職員として、これまでの経験を生かして頑張ります。スイ ユヌカラン ロー！

沙流川歴史館大規模改修工事 ④

沙流川歴史館の大規模改修工事が始まってから、まもなく1年を迎えます。2020年12月30日から臨時休館とし、館内での大がかりな工事が行われています。

まず、空調機器が新しくなりました。これまで冷房・送風機能のみでしたが、暖房も使用できるようになり、年間をとおして快適な室温に設定することができます。また、照明機器はLEDに交換され、消費電力の低減と館内の明るさが向上しました。

男女および多目的トイレの手洗場蛇口はセンサー式になりました。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策として、レバーを触ることなく水を出し、止めることができます。このほかに、レクチャーホール内のスピーカーやマイク、調整卓などの音響機器も新しいものに更新されました。

改修工事は現在も続いており、臨時休館を延長しています。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。開館が決まりましたら、改めてお知らせします。（本田卓也）



空調機器交換（エントランスホール）



空調機器交換（展示室）



更新された空調機器



LED照明交換



トイレ手洗場センサー式蛇口



コンパクトになったレクチャーホール内メインスピーカー

重要文化的景観 —重要な構成要素の紹介 10—

ムイノカ（重要文化的景観G区域：三井沙流山林南区域に所在） ＊ムイノカ＝箕・の形象

平取外2町衛生施設組合^{におい}荷負^{ぬかびら}最終処分場から額平川を見た正面の山に、半円状に欠けた岩塊^{がんかい}が見えます。オキクルミの妹（アイヌ伝承の中では妻のことを妹と表現）がアイヌの世界から去るときに忘れていったムイ（^み箕）が岩になってそのまま残ったと言い伝えられている場所です。隣接するオキクルミのチャシとセットの景観として視点場からは眺望^{ちょうぼう}できます。

ムイはヒエやアワといった穀物を選別するための大事な道具です。穀物はアイヌの世界が飢饉^{ききん}に見舞われたときに、オキクルミの妹が「ヒエのご飯」を配って歩いたと言い伝えられるほど重要視される食材です。荷負の山でムイノカを見たり博物館でムイを確認することで、アイヌの伝統的な暮らしをより楽しく学習できます。合わせて平取地域イオル再生事業で行っている山菜・穀物収穫体験に参加すれば、ヒエなどを用いたアイヌの食文化をもっと身近に感じとれるようになります。（長田佳宏）



ムイノカを含む周辺の山林は平成28年3月1日に三井沙流山林南区域として平取町の重要文化的景観（国文化財）に選定された。



平取地域イオル再生事業で行われている穀物収穫体験。



伝承地は三井物産の社有林内に所在しており、平取町と連携しながら重要文化的景観の保全を推進している。

アイヌ語を覚えてみよう ⑩

イランカラブテ！（こんにちは！）

今回は、アイヌ語動植物の中でもネーミングが面白いものをいくつか紹介しましょう。

イコンパプ【イ・それ コンパプ・折り曲げるも】

青虫、尺取虫などをこう呼びます。体を折り曲げ、折り曲げ進む姿がしっかりイメージできますね。



イコンパプ



エトウタンネ

エトウタンネ【エトウ・鼻 タンネ・長い】

蚊のことです。日本語では『蚊の針』と言いますが、それを鼻と見立てているところが面白いですね。



アペエトウン

アペエトウン【アペ・火 エトウン・借りる】

蛾のことです。「飛んで火に入る夏の虫」という言葉を連想させます。



アマメチカッポ

アマメチカッポ【アマム・穀物 エ・食べる チカッポ・小鳥】

スズメのことです。米などが大好物ですからピッタリですね。



チツタチカフ

チツタチカフ【チフ・丸木舟 タ・彫る チカフ・鳥】

クマゲラのことをこう言います。この鳥が木の幹に^{うが}穿つ大きな^{ほら}洞を見れば納得できますね。



セタプクサ

セタプクサ【セタ・犬 プクサ・ギョウジャニンニク】

スズランのことです。見た目は、ギョウジャニンニクに似ているけど食用にはならない（スズランは猛毒です）ということを言い表しているようです。



イルシカチェフ

イルシカチェフ【イルシカ・怒る チェフ・魚】

フグのことです。体を膨らます姿を、イルシカ・怒る（ふくれる）、と表現しているのはまさにそのまま良くわかりますね。



フンペエトロ

フンペエトロ【フンペ・鯨 エトロ・鼻汁】

クラゲのことです。発想の奇抜さに驚いてしまいますが、本当に良く言い表しているなと感心してしまいます。

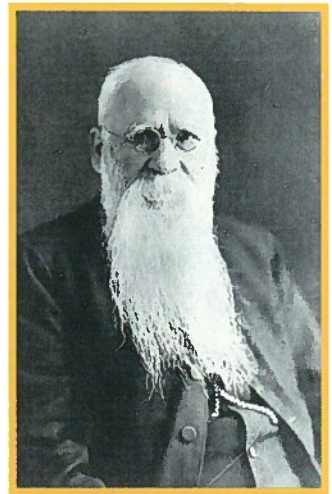
ヤクン パッノ ネ。スイ ウヌカラン ロー！（それではここまでです。またお会いしましょう！）

（生涯学習課 関根健司）

ジョン・バチラー

アイヌ語でキリスト教を広めていました

ジョン・バチラーは、1854（安政元）年3月20日、英国サセックス郡アクフィールド村に、11人兄弟の6番目として誕生しました。1876（明治9）年9月22日、香港のセントポール大学^{ホンコン}に入学するため英国を出発。石炭の補給や教会の訪問で様々な港^{きこう}へ寄港し、11月11日、2カ月ほどの航海で香港へ入港しました。香港での生活に慣れたころ、バチラーはマラリアという病になり、苦しんでいました。療養し床に臥せているとき、医者から英国と気候風土の似た土地へ転地療養を勧められて、横浜行きのフランス船に乗り日本へ出発。1877（明治10）年5月1日に目的地である函館に到着しました。函館在住中に平取村から来た2人のアイヌの男性に出会い、それがきっかけで、1879（明治12）年、平取村を訪れ平取コタンの首長ペンリウク^{もと}の許で数カ月の間滞在しアイヌ語を学び、伝道対策の研究をしました。この出来事は北海道におけるアイヌ伝道の始まりとされています（日本聖公会北海道教区歴史編纂委員会編）。また、この年、正式に英国聖公会の宣教師に任命され、たくさんの地域のコタンを訪れ伝道活動を始めます。



ジョン・バチラー
『わが人生の軌跡』より掲載

1889（明治22）年には北海道庁からの依頼でアイヌ語、日本語、英語の3言語対訳『蝦和英三対辞書』^{かわえい}を出版しました。1895（明治28）年に平取初の教会堂建設に^{じんりよく}尽力します。

1904（明治37）年に荷葉に講義所を開き、1924（大正13）年、平取に当時の北海道では珍しい保育園（平取村バチラー保育園）を有志者の援助により設けられました。

1944（昭和19）年、英国の故郷に帰着。4月2日、90歳の生涯を終えました。（坂本エミ）



アイヌ語・日本語・英語の『蝦和英三対辞書』



平取村のバチラー保育園



ジョン・バチラー記念碑（沙流川歴史館裏側）



開拓財産 ～むかしのどうぐ～

その10：展示施設の利用状況

平取町開拓財産展示施設が一般公開されてから、まもなく2年になります。2020（令和2）年度は、町民をはじめ多くの方々にご利用いただきました。今回は見学の様子や感想などを紹介したいと思います。

2020（令和2）年度 平取町開拓財産展示施設の利用状況

○開館期間 令和2年5月8日（金）～11月30日（月）

※祝日を除いた月・水・金曜日9時00分～12時00分

○利用者数 194名（4月～3月 前年度46名）

※開館期間以外の見学者含む

○団体

【学校関係】

8月 7日（金）平取町小中学校教職員研修 22名

9月 9日（水）町内4年生児童 50名

11月12日（木）平取小学校3年生 15名

3月16日（火）貫気別小学校3年生 7名

【見学会】

10月11日（日）文化的景観見学会 18名

10月12日（月）地域活性化協議会見学会 9名

【大学関係】11月18日（水）大学間連携事業視察 9名

※上記以外は個人による見学 64名



～感想のご紹介～

＊町内4年生児童＊

1913年に鉄道が作られたなんて、鉄道の歴史があることがわかりました。

昔のレコードは高級品だと思いました。線があるから聞こえることがわかりました。



9/9 町内4年生児童



11/12 平取小学校3年生見学

＊平取小学校3年生＊

昔は馬で、木を運んでいたことを初めて知りました。

見学した中で一番すごいと思ったのが、ペダルを回してお米をとる脱穀機です。

開拓財産展示施設 見学のご案内

【開館日時】＊変更の場合あり

5～11月の月・水・金曜日（祝日休館）9:00～12:00

上記以外の日程のご見学についてはお問合せください。

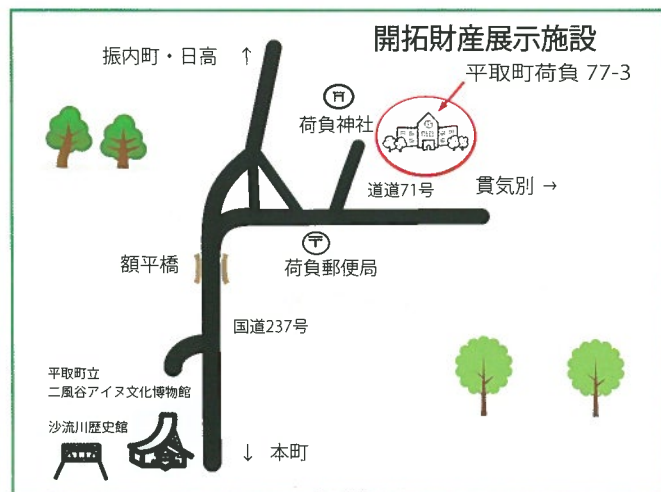
【ご予約・お問合せ】

平取町立二風谷アイヌ文化博物館 ☎01457-2-2892

または

沙流川歴史館 ☎01457-2-4085

（廣岡絵美・小林斉子）



平取町立二風谷アイヌ文化博物館

■国際博物館記念事業

ICOM（国際博物館会議）では、5月18日を「国際博物館の日」としています。記念事業の一環として、無料開館および記念品の贈呈を行います。ぜひご来館ください。

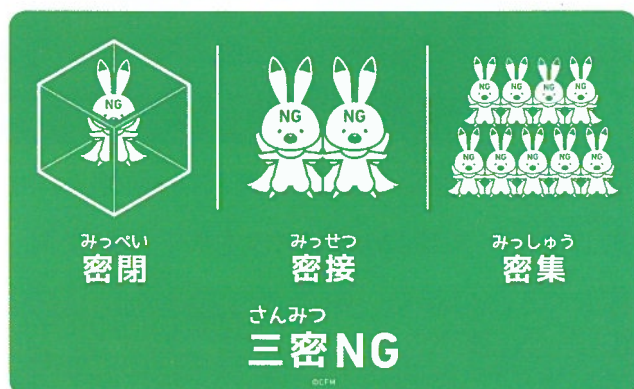
日時：5月16日（日）9:00～16:30

対象：19人以下の個人

萱野茂 二風谷アイヌ資料館

■4月16日から開館しています

問合先：TEL 01457-2-3215



沙流川歴史館

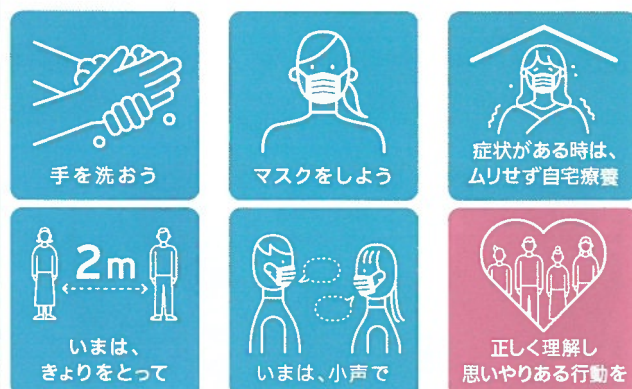
■臨時休館のお知らせ

館内改修工事にともない、臨時休館を延長しています。7月からの開館を予定していますが、さらに延長になる可能性があります。新たな情報は歴史館Instagram・町HPでお知らせします。

■むかしの写真を探しています

今後の展示資料のために、平取町の古い写真（昭和時代）のほか、開拓資料に関する写真を探しています。

お貸しいただける写真がございましたら、沙流川歴史館までご連絡ください。デジタル化した後ご返却いたします。



2021年4月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	1

2021年5月

日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5

2021年6月

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3

2021年7月

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

※4/23～ 歴史館は臨時休館しています

※4/23～7/31 博物館は休まず開館しています

シシムカ文化財だより No. 10

2021年4月23日発行

編集・発行／平取町教育委員会文化財課

平取町立二風谷アイヌ文化博物館

北海道沙流郡平取町字二風谷 55

TEL 01457-2-2892

FAX 01457-2-2828

E-mail nah@town.biratori.lg.jp

HP <http://www.town.biratori.hokkaido.jp/biratori/nibutani/>

アイヌ文化博物館
Facebook 更新中！



沙流川歴史館

北海道沙流郡平取町字二風谷 227-2

TEL 01457-2-4085

FAX 01457-2-4086

E-mail sar.muse@town.biratori.lg.jp

沙流川歴史館
Instagram 更新中！

